伯剌西爾時報

Noticias do Brazil

21 de Janeiro de 1921 No 172

大正十年一月廿一日　金曜日　第百七十二號

世界發展を理想とせよ

中村公使は賜暇歸朝の途次、土佐丸のリオ港碇泊の短期間を利用し、サンパウロに於ける邦人の活動狀態を視察すべく、來聘されたのであるから、其の滯在日數の短き事と、視察範圍の廣からざる事とは、固より其の行の初めから定まれる事で、吾人も此の視察に對しては、餘り多きを期待しなかつたのであるが、意外にも中村公使の炯眼能く吾々の裏面をも洞察して、之が改良策を講せねばならぬ事に就き、吾々と其の感を同うせられたるは、吾人の大に滿足する處である。

例へば本紙前號の『外交手段として新聞通信の必要』と題する社說に對し之が實行に力を盡すと約されたのみならず、前々號の『中村公使の來聘に就て』と題する社說に對しても、其の實行の急務なるを裏書せられ、更に進んで日本の過剩人口處分として、大々的に南米―殊に伯國―に向つて、我が民族の移住を奬勵せざるべからざるを、力說せられたのであるが、想ふに是等は唯だ一遍の外交的辭令ではなくして、今回視察の結果が、同公使豫ての主張を更に一段實行の方面に近寄らしめたるや明かである。

吾人の理想から云へば、今日日本民族の海外發展は、啻に過剩人口の處分の必要からだけではなく、世界の日本、世界の日本人として、世界の到る處に旅行し、移住し、發展し、以て世界の文明に寄與し、貢獻するの意味に於て、是非共爲さねばならぬ事だと思ふ中にも、伯國の如く殆ど無限の大寶庫を有し、而かも之が未だ開けざる場所に對しては、進取給に努力し、以て自己の利益と榮譽とを得べきである。

から手を着けて、人類生活に要する物資の供給に努むべきは、順序でもあり、又た榮譽でもあると思ふのである。

中村公使の珈琲園視察の際、邦人コロノに訓示されたる『在留國の利益を先にして後母國に及べ』との言は即ち吾人世界的發展の根本義に一致するもので、唯だ狹隘に故國のみを思ふて、現在を瀰縫せんとするが如きは、恰も耳を掩ふて鈴を盜むの類ひで、結局自分を毒し、他を害ねるものであるから、眞に故國を思ひ、同胞を愛するならば、先づ隣人を愛し、在留國を利して以て、之を故國に及ぼすを最も善美なりとする。

然るに伯國に在る我が同胞の中には、謂ゆる支那流の『自分の物は自分の物、他人の物も自分の物』と云ふ謬見を有し、發見らねば少々位ゐの惡事醜行は妨げなしと、獨り定めに定めてゐる者も寡なくないやうであるが、是れ吾人の世界發展主義に反するもので、日本人から此の我利我利根性を取去らない限りは、到底外人を隣人とすべき世界的發展は覺束ないのであるから、吾々は中村公使から訓へられたるが如く、既に伯國に移住したる以上は、此處を第二の故郷として、此處を愛し、此の國を利する事を心掛くべきである。

皮相に考へると、人を傷めても、他を害しても、何物かを攫さへすれば得のやうではあるが、是れ俗に云ふ一文惜みの百損で、他がら嫌忌されての孤立生活は、部分的に云へば時に或は幸福なるが如きも、結局は自滅の運命に陷らざるを得ないのであるから、吾々は何處～までも世界發展主義を理想として、自他相愛の下に、人類生活に要する物質供給に努力し、以て自己の利益と榮譽とを得べきである。

●浦潮斯德の一出來事

浦潮斯德で米國海軍の一尉官が、日本の一哨兵から銃傷を受けて、遂に死に至つたと云ふことであるが、何れが是等は言語の不通か何かの間違か使用して、故意に日本を傷けんとするものゝ如くである。

米國海軍卿のダニエルスは熱心なる海軍擴張論者で、其の擴張案が上院に於て大に査定されんとする形勢であるから、同氏大に苦心の結果右の一小項事も殊更大仰に吹聽し、海軍擴張案の議會通過に便せんとするの如く吹聽せらるゝは蓋し日本の不利であつて、之れにつけても吾人は南米の新聞に對し電報通信の途を開き其の妄を解くの甚だ緊急なるを感ぜざるを得ないのである。

●東西政治的製念の相違

巴里電報に依れば、佛國のレーギ首相は下院の信任投票の結果辭職したので、大統領は下院議長のペレー氏に內閣組織を依託した、其處でペレー氏は時局に鑑み、人材內閣の組織を思ひ立ち、ペレー自身は首相兼內務大臣となり、前きの首相ブリアン氏を外相に、前大統領ポアンカレー氏を藏相に招致せんとした。

▲所がポアンカレー氏は藏相就任の條件として外交政策の監督權を要求したので、ペレー氏も一寸困つたやうであると云ふ譯は、如何に外交方針が財政政策に關係する所多しとするも、外務大臣のある限り藏相に外交の監督權を握らしむると云ふ事は、恰も內閣の不足となり、千九百十八年以降三年間の世界不足繰越高は六百萬噸にて、前年度に比し三萬五千噸を增加し、其の他佛、白、西、伊等皆な千九百十九年度より產額を增加し來り、孰も二百七十萬噸の減少にして、カンナリアン氏に倒り、氏は快よく之を引受けて首相兼外相となり、遂に去十六日新內閣が成立したのであるが、上下格式等今尙ほ東洋的思想に囚はるゝ日本人の眼から見れば、頗る奇異の觀なきを得ないのである。

▲例へば曾て首相の位置に在つて佛國第一流の政治家と稱せられたるブリアン氏、更に先年大統領の職に在つて良元首と賞讃されたるポアンカレー氏等が、新進政治家ペレー氏を首相とする內閣に、一省長官として就職の相談に預りし如きは、恰度大獨、佛、墺、露の大根糖栽培地の戰場と變じたる爲めに、從來の生產平均額中の大根糖は約四分の一乃至三分の一即ち二百五十萬乃至三百三十萬噸の不足を來せしが故なり、然るに或人は千九百十八年より十九年に於ける世界の砂糖需給關係は、明かに三百八十萬噸の不足にして、千九百十九年同二十年の不足額は尙ほ夫れ以上なるべしと云へるが千九百二十年一月八日ウイルレット及びグレー兩氏の調査に依れば、同年の世界

經濟欄

●聯邦政府と聖州政府の

機關紙大論戰

『ジョルナル、コメルシオ對コレオ、パウリスタノの大論戰』は聯邦政府對聖州政府、實際に於ては伯國大統領エピタシオ、ペソア氏對聖州統領ワシントン、ルイス氏の衝突にして今や伯國政界の一大問題となるに至りしが、此論戰の動機は聖州實業家シリヤノ氏がジョルナル、コメルシオ記者に對する談話にあり

シ、リヤノ氏の談話は專ら目下の財界危機に就て其原因を究め又之に對する方策を說けるものにして徹頭徹尾經濟の範圍を脫せざるものなるが、新紙幣發行案に關する行掛り以來ペソア氏とルイス氏の間柄面白からず、偶々コンメルシオ紙がシ、リアノ氏の談話に基き批評を州統領に加へしより遂に兩機關紙の大論戰を惹起するに至れり

左はシ、リヤノ氏が先にコメルシオ紙上に發表せる財界危機問題に關する意見の大要なり

『余は現下財界全班を襲へる危機に就き研究中なるが問題甚た廣汎にして且つ複雜なり

最も注意すべき點は最近數ケ月間の對外貿易に於ける不均衡即ち弗相場の暴騰なり、伯國の輸入品は主として之を北米に仰ぎ其數量及び價額は夥しき多額に上れり、而も輸出に於ては其數量こそ從來と同樣なれ價額は著るしき減退を示せり、これ對外貿易の均衡を失したる原因なり、從つて伯貨は下落し輸入品を騰貴せしめ、國、州、市等の外債償還額をして增大せしめたり、一方に輸入品の騰貴せるに反し他方輸出品特に國家經濟を左右する主要產物たる珈琲に於ては却つて價格の低落を見る、其不利や余の言を俟たずして瞭かなり斯くて爲替相場の下落は其輸入に依る債務を增加し同時に吾が國の輸出品主として珈琲の相場を下落せしめたり

生產過剩に因らざる今次の珈琲相場下落は全く聖州政府が其の買收せる三百萬袋の珈琲を賣却するに時機及び方法を誤りしに因るものなり

珈琲の暴落は昨年アランテス政府が其貯藏に係る三百萬袋を一時に處分し此三百萬袋が俄然外國要地の珈琲市場を威嚇せし爲なりとの前記シ、リヤノ氏の見解を非認して、全世界に於ける珈琲の生產及在荷高が當今世界の需要を充たすに足らざる事は計數上甚だ明白なるを以て三百萬袋が聖州政府の手を離れ市場に出でしとて斯くまで暴落を來す筈なしと論ずる一派あり

又此一派はシ、リヤノ氏の外債を起して金貨を輸入し之に由て珈琲の產物及工業品は昨年五月より十一月の間に於て世界を通じ著るしく下落の趨勢を示し、茶五割五分、羊毛六割、木綿六割、カ、オ五割五分、アルコール四割、皮革六割五分、絹六割、葡萄酒四割、銅二割五分の下落となり、紙の如きも十一月に至り低落の兆を呈するに至れり

政府として物價の下落を計るに最も盡力せるは米國なるが、佛國も亦在倉品に對し擔保貸付を中止し貨物の所有者をして時價賣却を徐儀なくせしめたり、物價の下落は世界の大勢にして、其の漸く戰前狀態に復歸すべき事疑を容れず

●聖州輸出減少

サントス港に於ける十一月の輸出額七一、三三五、四七〇ミルレースに對し十二月は五二、二三四、三九三ミルレースにして實に一九、一〇一、〇七七ミルレースの減少なり、今之を各產物に就き表示すれば

	十一月	十二月
米	三七、六〇五袋	八三三袋
棉	五一〇梱	一二七梱
豚脂	一四、九六五箱	四、九四七箱
珈琲	七八三、〇二六袋（價格三、四三コント）	六二一、四六四袋（價格五、七七コント）
マモナ	三八、〇八九袋	ナシ

此輸出減少の一原因は十一月以來同港棧橋勞働者の同盟罷業ありて未だ圓滿なる解決を見さるにあり

●一九二〇年に於ける

聖州入地移民數

	人		人
伯國人	一二、五二五	日本人	九五八
葡國人	一一、八九八	瑞國人	五五九
西國人	七、三六七	露國人	二六二
伊國人	五、七九九	其他	三、五九七
獨逸人	一、八八一	合計	四四、五五三

右の內八千六十二人は州政府補助移民にして三萬六千四百九十一人は無補助にあり

▲日本品は何品にても御注文に應ず

聖市コンデ サルゼーダス街五一番

木藤商會

大澤醬油取次所 KIDO SHOKAI

Caixa Postal 1466

R. C. Sarzedas 51

S. Paulo

小作地提供

一、場所ジユキア線イタニヤエン驛リオプレート

一、米作カンナ作其他各種の栽培に適する土地約六百アルケーレスを借地に提供します

一、面積は漸次擴張出來ます

一、借地料は一アルケール五拾ミルレース以下です

一、御申込次第何時でも御入地出來ます

詳細は左記宛御照會を願ひます

金城太二

佐久田龜

西北館內

Est. Itaniaen

L. Santos-Jugaia

御旅館

ジユキヤー線

唯一の旅館

北西屋

ジユキヤー線コンヒッソン驛

金城太次

尋人

熊本縣人 小林政雄

（大正二年八月帝國丸便渡伯）

急用あり現住所至急御一報願上候

海外興業株式會社伯國支店

リベロンプレト出張所

坂元靖

Caixa, 290, Ribeirão Preto

幣店は特に米國最新流行カタログを直接取寄せ最新式流行形を調製可仕候

電話セントラル『四五九九』

田口洋服店

Rua Conde de Sarzedas, 53

告示

自今當分館へ提出すべき諸願届書の宛名は左の如く認むべし

在リベロンプレト分館主任

外務書記生 早尾季鷹

右告示す

在リベロンプレト

帝國總事領館分館

通信教授

Prof. V. P. Bella

Rua Americo de Campos, 2

São Paulo

ベーラ

不便な地に居られる日本人諸君の爲に實用的葡語を新式通信教授法で教へて上げます

早く御申込なさい一日早ければ一日の得があります

廣告

各位益々御清穆奉賀候陳者本店業務擴張左の通り營業仕候間倍舊の御引立伏而願上候

一、ベビーダス

一、農產物依托販賣

一、日本品、食料品、小間物、藥品、化粧品其他

一、神田醬油

岡島商店

Caixa Postal, 14

Est. C. Cezar

L. Sorocabana

綺麗で、迅速で、丁寧で有名な

石村洋服洗濯所

電話セントラル參貳參四

Rua dos Lavapés No. 236

中山旅館

ルア、コンデ、サルゼーダス六九番

電話セントラル四五九九番

中山忠太郎

Rua Conde de Sarzedas, 69

Tel, Central, 4559 S. Paulo

Agencia Japoneza

Jingoro Yonamine

Rua C. de Sarzedas, 51 S b

São Paulo

代理業

一、諸願届書の代筆

一、取次、仕事の周旋

一、ガルサ及ピラポジニヨ殖民地土地賣却取次

一、米、豆、砂糖、棉、珈琲、玉蜀黍、馬鈴薯等の依托販賣與那嶺仁五郎

CASA ALOISE

ALFAIATARIA

Rua Liberdade, 53

Telephone Central, 3844

開店廣告

今般上記の處に開店し日本人各位に新流行型男女服調製可申上候

カザ、アロイゼ

社告

左記の處に支部及び取次所がありますから講讀申込料金拂込、其他の事に就いて便宜最寄の處へ御照會を願ひます

◆モヂヤナ線コンキスタ驛 コンキスタ支部 福川薩然

◆ノロエステ線エイトル、レグルー驛上塚殖民地 エイトル支部 鈴木季造

◆同線ピリグイ驛ピリグイ土地木材殖民會社 ピリグイ支部 宮崎八郎

◆同線アルブケルケ、リンス驛 森部商店 アルブケルケ、リンス支部 森部一衛

◆海外興業會社伯國支店 リベロン、プレト出張所 リベロン支部 坂元靖

◆ノロエステ線 プレジデンテ、ベンナ驛 ベンナ支部 古庄常喜

◆アバラ、クワラ線カタンヅーバ驛 カタンヅーバ支部 小林弘二郎

◆サントス市ラルゴ、セテ、デ、セテンブロ一五番成功館 サントス支部 古謝將義

◆ソロカバナ線セルケラ、セザル驛 セルケラセーザル支部 岡島仁郎

伯刺西爾時報社

伯剌西爾曠原の探險

米國　テヨドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子　譯

第六章

西部ブラジル山地曠野の旅行（七）

其の前夜降り通ふせし雨に皆濡れたるが爲め廿九日朝の出發は豫定より大に遲れたり、夜間蚊少しく襲來せるも差したることなかりしが、晝間蚋子多きには少しく閉口せり、出發後間もなく始めてカユバより連續せる電線に會せり、道泥濘にして滑り易く、駄隊のブールを傷くること尠なからず、二名の駄馬を引けるインヂヤ人に出會し而かも同行せるが、帽子を戴きシャツを纏ひ、ヅボンと靴を穿ち純然たる伯國のカボックルなりカボックルとはグワラニー語にて裸體の蠻人の意なり、此の二名のインヂヤ人は電信隊員にして、常に修繕に要する器具を馬上に搭載して電線を巡視するなり、普通は日給六十六仙、上等は一弗、長は一弗六十六仙なり、ロンドン大佐は其の以前に探險者又は護謨採集者等の爲めに虐待せられたる彼等を親切に待遇し政府の忠實なる人民となせり、彼等を各々の局に宿營且つ附近を開墾せしめ、マンヂヨーカ、豆、芋、ミーリヨ及び其の他野菜を栽培、食料の自給を圖らしめつゝ、電信巡視の仕事を爲さしめ居れり。

進むこと六時間にしてサントベローと稱する風景最も佳なる瀧の所に達し此處よりサクレ河を渉れり、茲にて自動車路終れり、小部落ありて土人は渡舟を業とす、渡舟は三隻のカノアを敷板にて聯ねたるものにして條索を手ぐり行くなり、一行は渡船前此の清き、冷たき河に入り心地能く水浴せり、野營せるインヂヤ人部落は舌狀に河面に突出し、其の三方清き水を以て圍まれ、絶壁より落下せる瀑水の邊りに建られたるは如何にも心地良し、其の上流にこんもりしたる森の島あり、最後の驀進流水と、前進水流とが再會する所にして其れが更に四五十ヤードの急轉直下のみにて公開せられ、其の後方は壁なきを普通とするも、又稀には四方壁を有するものもあり、寢るにハンモクあり、調理は家屋内にて爲し得る樣に粘土製の竈あり、水瓶、枝條交通不便にして藥劑購入上の不便及ため調劑上の煩を避けんと欲する者の には最も便益なる者にして、永く本液を貯藏するも毫も其効果に影響を及ぼさざる等の利點を備ふるを以て、邦人紹作者及び馬齒莧栽培家諸君に便宜多かるべきを思ひ、茲に特記發表するものなり

新處世法（二）

増田義一

▲人類は社會の債務者

ソリダリテーに對してはコムトは其基礎を興へ、今日に至つては國際聯盟委員長として有名なる佛國のレオン、ブルジョア氏は之を敷衍して高明力說して居る。ブルジョアの說に據れば人は生れながらにして人類社會の債務者である。故に吾人は先づ社會に對して此債務を履行せなければならぬ。例へば勞働者保險又は盡すが、其個人の集團である廣い社會に對しては同情心が少ない。從つて異人種に對しては同情心が乏しいのは實に缺點である。個人が個人に對する義務のみを知つて、社會に對する義務を知らざる場合には、道德は存在しないとまで極論する學者がある。極端の說ではあるが一面に眞理を含んで居る。社會に對する義務を知らざるものは公共心に乏しく、從つて公益事業や慈善事業に盡さない。世上に富力あるものにして公共の爲に盡さざるものは、是れ全く社會に對する義務を怠るもので、新時代には痛く排斥せらるゝであらう。租稅や兵役の義務は之を怠れば法律上の制裁あるが故に之れを完うするも、社會公共の爲に盡すべき義務は法律上の制裁無きが爲め恬として顧みざるに於ては、全く道德心が無いことになる。畢竟人類として極めて必要なる溫味がないからである。苟くも新人として世に立つものは處世上此溫味に就て最も注意すべきことである。

▲人生に必要な溫味

國家に對する義務は何人も理解するが、社會に對する義務は念頭に置くもの少なく、假令其觀念あるも國家に對するが如く、權利義務の關係でないから閑却され易い。殊に日本人は從來社會道德に注意を拂ふこと少なかりしだけ、社會に對する義務の觀念が薄弱であつた。今後の社會は此觀念を助長し、發達せしめて、社會奉仕が處世上極めて大切なることを知らしめねばならぬ。社會奉仕が則ち社會に對する義務を盡すのである。個人が國家に對する關係は主として權力や利害が大部分を占めて居るが、社會に對しては溫かき同情と、道德的思想が餘分に含んで居る。古諺にも旅は途連れ世は情けと云ふが、其情けが則ち溫かき同情で處世上最も必要なことである。人生から此溫味を拔き去らば實に殺風景のものである。

從來日本人は個人に對して同情心強く、自己の知つて居る人には相當

仲買商

拜啓名位益々御淸昌奉大賀候
陳者今般左記の營業に關し特別大勉强致候間續々御用命の程伏して願上候

◇課　目◇

一、砂糖、米、豆、ミリヨ、バタタ、ピンガ、外農產物一切買入
一、農具、金物類、サツコ、ピンガ樽、食糧品、香水、石鹼其の他種々卸販賣
一、荷物運送に關する取次

尙ほ御希望に依り倉庫を無料にて御貸し申候

サントス港
アウリシーノ・ブヨール商會
代理人　**前川力之助**

Aulicino Pujol & Comp.
COMMIÇÕES, CONSIGNAÇÕES E CONTA PROPRIA
Rua 11 de Junho, 9 (Alto)　Caixa Postal, 5
SANTOS

FUJISAKI & COMP.
日本品各種
藤崎商會
サン、パウロ支店
東京本店　赤坂區溜池町卅三
本店　リオ、デ、ジヤネイロ
支店　ベルナンブーコ
Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

日本貿易株式會社
聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo
リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro

再び害虫クルクレーに就て

アニューマス農場技師
江越信胤

地方に依りクルクレーの發生に多少の相違あるは勿論なるも、本場に於ては昨年度棉作の場合と同樣去る十一月第一化生の點在するを認め、爾來二回に亘り發生變化を爲し、本月四五日頃より更に第三化生の發生を認め、俄然其數の增加を見たり、是れ母蛾の繁殖に伴ふ級數的增加にして、一化生或は二化生當時と其繁殖の程度の同じからざるや當然なり、故に棉栽培者は能く其邊の事情を究め驅除上萬遺漏なきを期し、將來に悔を殘さざる樣注意せられん事を望むは昨年度に於て苦き經驗を有する當場各家は、周到なる注意を以て共同一致是が驅除に努むると同時に、驅除劑に對しても更に改良工夫を加へ、極めて調劑平易なる良劑を案出せるの結果、驅除作業頗る遲捗し、全般に亘り第一回の驅除を施行する事を得たり。

昨年度試用せる『ボルドウ液』加用ベルデパリス液は農家向としては多少調製複雜の嫌ひあるのみならず、農家のお手際にては往々にして完全なる調劑を得ざる場合ありしを以て、之等の欠點を補はんが爲め當場に於ては更に研究を重ね、本年度始めて案出せる『アニュマス合劑』と稱する原液性の驅除劑を製し、使用の際現場に於て二百倍乃至二百二十倍に稀釋し、噴霧器を以て葉面過不及なく灌注施行せる爲めに調劑上の複雜なる手數省略し、且つ前記ベルデパリス液に比すれば價格尙更に低廉にして使用の誤りを生ずる虞れなく且つ既往の苦心努力したる人々に對して申譯がない。此意味からしても人は社會の債務者であると云ふ說は頗る味ふべきことだと思ふ。苟も社會の改良に志すものは深く注意せねばならぬ。

新聞資料

農界

再び害虫クルクレーに就て

アニューマス農場技師
江越信胤

（前號續き）

地方に依りクルクレーの發生に多少の相違あるは勿論なるも、本場に於ては昨年度棉作の場合と同樣去る十一月第一化生の點在するを認め、爾來二回に亘り發生變化を爲し、本月四五日頃より更に第三化生の發生を認め、俄然其數の增加を見たり、是れ母蛾の繁殖に伴ふ級數的增加にして、一化生或は二化生當時と其繁殖の程度の同じからざるや當然なり、故に棉栽培者は能く其邊の事情を究め驅除上萬遺漏なきを期し、將來に悔を殘さざる樣注意せられん事を望むは昨年度に於て苦き經驗を有する當場各家は、周到なる注意を以て共同一致是が驅除に努むると同時に、驅除劑に對しても更に改良工夫を加へ、極めて調劑平易なる良劑を案出せるの結果、驅除作業頗る遲捗し、全般に亘り第一回の驅除を施行する事を得たり。

昨年度試用せる『ボルドウ液』加用ベルデパリス液は農家向としては多少調製複雜の嫌ひあるのみならず、農家のお手際にては往々にして完全なる調劑を得ざる場合ありしを以て、之等の欠點を補はんが爲め當場に於ては更に研究を重ね、本年度始めて案出せる『アニュマス合劑』と稱する原液性の驅除劑を製し、使用の際現場に於て二百倍乃至二百二十倍に稀釋し、噴霧器を以て葉面過不及なく灌注施行せる爲めに調劑上の複雜なる手數省略し、且つ前記ベルデパリス液に比すれば價格尙更に低廉にして使用の誤りを生ずる虞れなく且つ既往の苦心努力したる人々に對して申譯がない。此意味からしても人は社會の債務者であると云ふ說は頗る味ふべきことだと思ふ。苟も社會の改良に志すものは深く注意せねばならぬ。

新處世法（二）

増田義一

（前號續き）

▲人類は社會の債務者

ソリダリテーに對してはコムトは其基礎を興へ、今日に至つては國際聯盟委員長として有名なる佛國のレオン、ブルジョア氏は之を敷衍して高明力說して居る。ブルジョアの說に據れば人は生れながらにして人類社會の債務者である。故に吾人は先づ社會に對して此債務を履行せなければならぬ。例へば勞働者保險又は盡すが、其個人の集團である廣い社會に對しては同情心が少ない。從つて異人種に對しては同情心が乏しいのは實に缺點である。個人が個人に對する義務のみを知つて、社會に對する義務を知らざる場合には、道德は存在しないとまで極論する學者がある。極端の說ではあるが一面に眞理を含んで居る。社會に對する義務を知らざるものは公共心に乏しく、從つて公益事業や慈善事業に盡さない。世上に富力あるものにして公共の爲に盡さざるものは、是れ全く社會に對する義務を怠るもので、新時代には痛く排斥せらるゝであらう。租稅や兵役の義務は之を怠れば法律上の制裁あるが故に之れを完うするも、社會公共の爲に盡すべき義務は法律上の制裁無きが爲め恬として顧みざるに於ては、全く道德心が無いことになる。畢竟人類として極めて必要なる溫味がないからである。苟くも新人として世に立つものは處世上此溫味に就て最も注意すべきことである。

歸國後（二）

鹿野久市郎

原稿を紛失して一回中絶して居ます筆者及び讀者の御寛恕を願ひます（編輯部）

東京へ間もなく行つた、馬場先門前や日本橋筋に高層な洋館が立ち並んで外國の大都會にも劣らぬとの評判だつたが、聞くと見るとは大違ひ、丸之内は丸で新開地を見る様であちらこちら新しいものが建ち掛つて醜い、贅澤な建物はなくて實用向の箱建築ばかりで、モツカ、ブラス、パラフンダへ行つた様である、日本橋は歯が抜けた様に處々に洋館もあるにはある

東京で初日は用事に暮し、翌日は舊友夫れも中學の同窓生を訪問すべく計畫した

先づ香田勝太氏を訪ふた、繪描きだから少さい家だらうと思つて家を探したが、どうして〳〵堂々たる大厦で此の家の前なら二三遍往復した筈である、田端とは云へ邸内に牡丹畑さへある、廣い書室は住友の繪を書いて二千圓貰つたのに千圓稼ぎ足して造つたのだと云つてる、香葛君は金屏風や銀屏風に濃厚な油繪をにしくりつけた鼻祖である、鳳仙花と黒猫を銀屏風に描いて文展へ出してから文部省や宮内省の御買上になる、破天荒な方面へ着手して著名になつた壽家である

『明日頃は越後邊へ出掛け様と思つて居つた處だのに』

と云ふので早速加藤信正君を訪ふべく連れ出した、加藤君は文藝批評家兼飜譯家として有名な朝鳥君のことである、中野の大石正己邸を通つて塔の山に近い處である

武市のコロン、コリセオで歌劇マノンを觀た話をし到頭君が近頃出版したマノン、レスコオを一部頂戴してしまつた、みどりと號する細君は文壇でも名を知られた美人であつたが學校へ通ふ様な小供の母親となつては色艶も消へ失せ挨拶の時に下げられた頭を見れば髪も薄くなつて居る

私はしつこく圖南を力説した

其後朝鳥君は爪哇日報の創刊に際して主筆として渡南した、私は其當時の注射劑の靈驗いやちこなりしを田舎でほゝ笑んだ

それから聖市に總領事館創設當時イネ』と汗をぬぐひながら腰をのしたく、といふ様な彼の家は幸福に滿ちた家族の全部が集うてゐる。湯がたんで居つた書記生大谷君を訪はうと私が發案した、それはなんでもものの當時の面影は少しもなく横身になるゐる、白銀も黄金も球も何せんにた。『異國、海外萬里といふた所で住まさる寶子にしかめやも、こいつめば都で花も咲く、外人だとて此方ねば這入れぬ而も板の踏み方が悪いて二人若しくは三人でする仕事とまるで親切にすれば遊びにも來る、話しても僕の様な子を持つた母は一萬二ドブの跳ね上る様な愛宕前の路次千浬の波路を越して異郷に鍬を握るにも行ける、鮎は瀬に住み鳥は木にの運命をつくつてゐる。』ホンに勿體宿る人は情の下に住むといふが實際あり食はぬ事もありで居ると云ふかなりと云ふ事が出來る、何故に斯く高價を保つて居るであらふ、廣きないのである、左に當地に於ける農産物の價格を示さん

物産名	最高價	最低價
ミリヨ	二三（一袋八〇リットル）	一二
豆	二六（一袋六〇キロ）	一四
馬鈴薯	三八（同上）	三〇
豚肉	四〇（一アローバ）	三〇

之れを聖州各地の相場に比較して見るに二倍或は三倍である、聖州に於て二人若しくは三人でする仕事とマツトグローソの一人の仕事とは同價ないのである、左に當地に於ける農産物の價格を示さん

悦の會話がとりかはされる。月は常方で草をたゝいてゐた母は『そうか住の燈をかゝげ、霧は不斷の香を焚近頃漸く紐なしで草履をはく様になつた長男は小さな棒でカルピンの眞ぎる、フバと麥粉とミスツーラの酢饅頭が間もなくして卓の上にのぼつ

マツトグローソ州と同胞（二）

安里德良

カンポグランデ市より八レーグワの北にマリボンドと云ふ町がある。之れより更に十レーグワの北にクツシバナ線オウリニヨス驛ソシエダーデ、イルマエンス、バルボーザ耕地　前總支配人

ジロブアストロ、アランテス

日本人諸君

退去廣告

小生バルボーザ耕地に總支配人の職を司る事十有七年モヂヤナ線及ソロカバナ線に於て好く其職を全うし得たるは一重に總領事館員及會社員諸君の熱心なる後援と日本人コロノ諸氏の熱然なる勞働者なる所以と深く多謝仕候然るに今般都合上同耕地を退去して小生の耕地（同驛セリンニヤ耕地）に一時休養致す事と相成候に付此段日本人諸君へ謹告仕候

猶同耕地退去仕候も單に其職を止めしのみにて從前通り交誼繼續致居候間其旨御含み置き下され度候

ソロカバナ線オウリニヨス驛ソシエダーデ、イルマエンス、バルボーザ耕地　前總支配人

ジロブアストロ、アランテス

日本人諸君

旅館開業

Pensão Tokio 東京館

Rua Maua', 199, S. Paulo

◉サンパウロ市停車場前通り
◉ルーア、マウワー一九九番
◉ルス驛ソロカバーナ驛に最も近く便利であります
◉建物二階作りで屋内改造を加へ清靜宏大であります

館主　當眞嗣有

廣告

當社貸附移民にして最近その居所を變更し未だ屆出なき諸君は此際至急その耕地名又は殖民地名、驛名、線名等を詳記して御一報有之度候

以上

大正九年十一月

海外興業株式會社伯國支店

Caixa Postal, 1082, S. PAULO

P. Machado & Co.

CASA BANCARIA

Albuquerque Lins

◆營業課目◆

一、日本其他諸外國宛送金
一、一般手形割引
一、預金は一口五十ミル以上御預り申し左の利息を附し小切手、通帳差上候

小口	當座預金	年	三歩
同	一ケ月	同	四歩
同	三ケ月	同	五歩
同	六ケ月	同	六歩
同	九ケ月	同	七歩
同	一ケ年	同	八歩

加奈陀ローヤル銀行代理店
ノロエステ線アルブケルケ、リンス驛
マツシヤード商會

Empreza de Terra e Colonização Costina

Dr. Fabieno da Costa Machado

Rua B. Itapetininga, 13-A, S. Paulo

ガルサ殖民地
ピラポジニヨ殖民地

コスチナ土地殖民會社

代理人　矢崎節夫

取次所
サンパウロ市　笹原憲次　Rua Bonita, 11　S. Paulo
サンパウロ市　與那嶺仁五郎　R. C. de Sarzedas, 51, S. Paulo
リベロンアレト市　坂元靖　Caixa, 290, Ribeirão Preto
プレシデンテアルベス驛　上田留次　Est. Pres. Alves, L. Noroeste

●プレジョンへ入殖の記（下）

N生

一寸行つて見て來たばかりだが實際ブラジルの田舍は呑氣なものだ、樹を伐て燒て種を蒔く、草を刈つて實るを待つて夫を賣つて金にしてから總勘定する、帳簿も何もあつた物で無い、利を分秒に爭ひ其日其日に損得の勘定を爲し、右の報を左に取る現金な都會から見れば馬鹿らしくてたまらぬが、裸から若葉、若葉から青葉、青葉から五彩美しき錦の野となる自然の面影は、其日其日、其月其月の趣きを繪卷物の樣に展て見せる、日曜毎には露踏別けて跳足で鹿を追廻る、彼方の木蔭に名も知れぬ鳥を捕る、金を燦かす日影の稍に殘る頃には獲物をかつがせ、馬の上で新聞でも見ながら家へ着く、待ちかまへた家族や知己は集つて羽根をむしる皮を剝ぐ、芝生の上に席を持出して大人も小供もさては犬や猫まで人間の中間入でも爲た樣に、嬉々として晩餐の席に就く、まだ暮ぬと思ふ間に其まゝすうと明るくなるので眼をあげると、いつの間にかまん圓い月が頭の上に出て居ると云ふ樣な事もある、實利と趣味と相伴ふ田舍は電車、自動車、馬車、自轉車と怪俄させ機械の引切なしに遣つて來る騷がしい都會より、何ぼう呑氣で趣味が有るかも知れない、私の田舍行きには可成反對者があつた、夫れは皆私の親しい人なのだ、私は厚く感謝するが私は思立つた事は何んでも遣つて見ねば置かぬ、誰が何と謂ふ共私はこの計畫を實行する決心だ、夫れには先づ金だ、金を得るには働かねばならぬ、働くには先づ健康だ、健康を得るには先づ田舍だ、田舍に行くには先づ金だ、金を得るには働かねばならぬ、働くには先づ健康だ、健康を得るには先づ田舍だ、田舍に行くには先づ金だ、金を得るには……と循環論を繰返して見たが、何時迄經つても金は出來ない、出來ないから田舍へ行けない、行けないから健康にならない、健康にならないから働けない、働けないから金が出來ない、金が出來ないから田舍へ行けない、田舍へ行けないから健康にならない、健康にならないから働けない、働けないから金が出來ない、金が出來ないから……と又循環論を繰返して見たが、何時迄經つても金は出來ない、出來ないから田舍へ行けない、

日本近信

●如才のない田尻さんの 辭表提出の顚末

……西川氏の手を經て密かに公和會の高橋氏の手許迄……

市政の行詰りから四面楚歌の裡に陷りし田尻市長は愈々辭意を決し十一月八日市參事會員にして市長就任當初專ら其運動に奔命せる西川嘉門氏に辭表を渡し同氏は是を秘かに▲公和會の領袖たる高橋義信氏に手渡したるやに確聞す即ち田尻市長は市會の選擧に依りたるものなれば辭職に際し一應市會議員の內諾を得運びとなるなり

公和會の同意は 阿部知事に野心

右に就き某市參事會員は語る『市政だのであるが愈々來週中には同委員紊亂の聲が囂々として起るや野々山會も結了し廿日前後を以て市會を開幸吉氏を首領とする市會の大成會は催する運びとなつたので遂に田尻市田尻市長を彈劾すべく結束した然るに市長は詰腹を切らざるべからざる羽目會一派と市友會一派とは次の▲最も警戒を要する事は後任市長に陷つたのである其處で▲市會迄には必ず辭職せしむるを問題で公和會が田尻市長を辭職せし以て彈劾案を市會（九月の）に提出せむる事に同意した所以は其の後釜に ざる樣にと懇願した斯くて十月中に現東京府知事の阿部浩氏を据ゑんと市會を開催する筈であつたのを市長する野心を包藏してゐるが是は東京の辭職問題が進捗せざる爲め故意に市を政友會が完全に乘取らうとする增稅委員會を引延ばして今日に及んだ野心に外ならぬのである

●山に田に畑に 一分時間の遙拜

……全國青年團一萬八千人の參拜……

◇明治神宮代參大會

全國青年團の明治神宮代參者大會は廿三日に愈々明治神宮を參拜、當日十一月廿一日から一週間行はれる、は午前十時同神宮境內集合所に着、此擧について各縣は郡から一名づゝ午前十一時の奉告祭で一行は大都市は區から一名づゝ▲全國青年の代表として參拜する▲合計八百名の代表者は來る廿一に至つた次第を申上げる、其時丁度日午後三時迄に築地西本願寺別院構正廿一時を期し全國一萬八千の團員內の宿泊所に到着する、翌廿二日は、田畑に働く者も山に木を伐る者午前九時半二重橋前に整列し宮城を も悉く其位置と作業服の其儘で一分拜し奉つり、午後一時から西本願寺間の遙拜をする、午後一時一行は外別院對面所で一木樞密顧問が『憲政苑憲法記念館に導かれ內相文相から自治』について、石黑樞密顧問は の訓示一戶學習院長の『明治天皇の御聖德』について講演 聖德並に乃木

▲將軍の事蹟に就て』の訓話があるその前に臺硝子を置けば容易に見ることが出來る尙之を擴大して見るには室內を暗くし戶に直徑一粍の穴を開け太陽の光線を室內に導き入れ戶より二三尺離れて紙をおき其の上に其の光線を寫せば擴大された黑點を明瞭に見ることが出來る此の黑點は今後約一週間は見ることが出來るのことであるが太陽の活動よりいへばその活動は大正六年以來今日まで衰へて居たので此の黑點は今から新しき活動期に入らんとする其の魁であらう大會出場の我選手野口源三郎氏一行を代表してオリムピック大會後の感想と今後の期待とを語る『日本選手は然し最善を盡して敗れた何んとも致し方ない▲大會に就て先づ感じた事は遠征した關係上選手の數が非常に少い、各國は一競技に必ず數人出場して居るのに、日本は辛うじて一競技に一人位で、吾々がトラックなりフィールドに立つた時何んとなく寂しさを感じた各國の優良選手は殆ど軍人であつたので、各國が如何に體育を理解して居るかゞ判る▲日本の競技會は各國に比べると遲く始まつたが、決して世界のレコードに近付く事は困難でないと思ふトラックの如きは今後努力に依つて愈々夫れに近付く事が出來る▲三四步目加賀一郎君は語る『短距離のスタートに就ては大會に依つて得る所が多かつた他國の選手はスタートの四五步目が吾々と異つて非常に早い一二步の間は負けないが三四步目に遲れる、手の振方や足の上方が吾々の研究する餘地のある所だ米國でも英國でもランニングの練習には必ずハンデキャップを附ける彼等はそれを不名譽とは思つて居ない』▲婦人選手內田正練氏は語る『大會に一番多數の女子の出場したのは瑞典と丁抹で英國からは女子の庭球に於て其準備をなしつゝあるが窺れも百五十名宛の候補生を收容すべき設備を施して居、今年五月見艦隊磐から飛込み實に堂々たるものであつた』

●臺灣軍司令部で 重要書類紛失す

外國人に賣却せんとせる事件

▲警戒が緩みしを見十一月十二日更に交涉に赴きしに豫てより此方面中心として嚴探中なりし事て直ちに嫌疑を受け其歸途を憲兵に逮捕されたり尙引續き家宅搜索を爲せるに紛失の書類と地圖は全部火鉢の底より發見したるが▲此書類にして萬一外人の手に移らんか臺灣の防備は根本的に改めざるべからざりしと云ふ

●大正十年の 練習艦隊

▽主計候補生も共に▽出雲八雲の二隻で

今年の練習艦隊は出雲八雲の二隻を以て編成さるべく兩艦は既に各所寄に於て其準備をなしつゝあるが就れも百五十名宛の候補生を收容すべき設備を施して居、今年五月見艦隊磐から飛込み實に堂々たるものであつた』

●臺灣軍司令部で 重要書類紛失

外國人に賣却せんとせる事件

▲警戒が緩みしを見十一月十二日更に交涉に赴きしに豫てより此方面中心として嚴探中なりし事て直ちに嫌疑を受け其歸途を憲兵に逮捕されたり尙引續き家宅搜索を爲せるに紛失の書類と地圖は全部火鉢の底より發見したるが▲此書類にして萬一外人の手に移らんか臺灣の防備は根本的に改めざるべからざりしと云ふ

●大正十年の 練習艦隊

▽主計候補生も共に▽出雲八雲の二隻で

今年の練習艦隊は出雲八雲の二隻を以て編成さるべく兩艦は既に各所寄に於て其準備をなしつゝあるが就れも百五十名宛の候補生を收容すべき設備を施して居、今年五月見艦隊磐から飛込み實に堂々たるものであつた』

●臺灣軍司令部で 重要書類紛失

外國人に賣却せんとせる事件

▲警戒が緩みしを見十一月十二日更に交涉に赴きしに豫てより此方面中心として嚴探中なりし事て直ちに嫌疑を受け其歸途を憲兵に逮捕されたり尙引續き家宅搜索を爲せるに紛失の書類と地圖は全部火鉢の底より發見したるが▲此書類にして萬一外人の手に移らんか臺灣の防備は根本的に改めざるべからざりしと云ふ

◎各國電報

●支那饑饉と四國借款
（北京發電）

日、英、米、佛の四國銀行團は支那内地饑饉救濟に使用の目的にて更に支那政府に對し四百萬兩の借款に應ずる事となれり、而して擔保としては關稅に課したる一割の附加稅を以て之に充てたり

●世界の武備制限問題
（華盛頓發電）

上院外交委員會は世界の武備制限問題を論究する爲め各國代表者の集會を開催せん事を大統領ウイルソンに請願する事に決定したり愛蘭及菲律賓をも參加せしめんとする修正案は否決せらる

●日本と海軍制限
（東京發電）

大隈提督（大隈侯の誤りならむ）は日、英、米の海軍々備制限に關し往訪者に次の如く語れり、曰く

『英、米二國が海軍々備制限に一致賛同するも日本は其領海及び海運業を保護するに足る丈けの海軍を維持せざる可らず』

●日本陸軍航空隊
（東京發電）

陸軍省は六臺の飛行機を購入し日本航空隊に佛國飛行家及び教官を招聘したり

●印度の獨立示威運動
（倫敦發電）

カルカッタよりの電報に依れば、同地大學學生全部は近く同地を訪問せらるゝコンノート殿下の御滯在中休校する事を決議したり、彼等學生は勞働組合と連合して殿下御滯留中印度獨立に關し種々なる示威運動を爲すの計畫あり、又電車會社勞働者は殿下御到着の日に總同盟罷業をなすべく宣言せり

●軍備制限と内田外相の聲明
（紐育發電）

『紐育世界』は内田外相の宣言として左の如く報道せり、外相は軍備制限運動に賛意を表しこは日本に取り不均衡より生ずる爭鬪を免るゝのみならず平和的發達を促すものなりと云ひ、又日本の海軍計畫には何等攻撃的の意を含まざるも日本海軍は未だ強大と云ふ能はざるを以て日本は軍備制限に率先着手する事なかるべしと語れり

●飛行機建造と英國技師招聘
（東京發電）

政府は最新型の大飛行機を建造する事に決し其ために英國に於て二十名の技師を招聘するの契約成立したり

●日置大使伯林着
（伯林發電）

曩つて智利駐劄公使たりし日置駐獨大使は去る十八日伯林へ到着したり

●練習艦隊カイヤオ入港
（里馬發電）

南米諸國歷訪航海中なる日本練習艦隊二十日カイヤオへ入港したり、當府に於ては艦隊將士歡迎のため諸般の準備整へり

●在聖邦人現態視察の

中村公使

——好印象を得て

リオ港へ歸船——

既報の如く中村公使夫妻は去る十五日朝八時五十分ルス驛着直ちに總領事官邸へ赴かれたるが同公使は前夜の疲勞も厭はず此の日午後七時十分の列車にて藤田總領事、春日副領事同道リベロンプレートに赴き其の地附近に於ける邦人勞働狀態並に珈琲園の模樣を視察し大に好印象を得て十七日午後聖市に歸り翌十八日一日市内主なる場所を見物し同日九時五分の夜行列車にて多數邦人の見送りを受けリオへ向け歸船せられたり

●外債交渉其後の成行き
聯邦政府攻撃に

一昨十九日發紐育電報に依れば、聖展覽會に於ける伯國代表品は其質に於て又量に於て價値なしと雖も猿と鸚鵡は少なくも伯國を象徴せるは疑ひを容れず吾人亦これ以上何をか望まん、噫』と記載せるが、出品が蛇と猿と鸚鵡とに過ぎずとの警句は酷くも世間の注意を喚起し新聞紙聯邦政府を非難する者續々として出づるに至れり

ドクトル、チーバが日本から歸つての土産話の端に『伯國の事情は日本に少なも知られてゐない』と云ふが動機となり昨年七月東京上野公園に開かれたる南米展覽會に於ける伯國出品の甚だ貧弱なりしに飛火して伯國政府の不用意を非難することになつたが其の中にも

▲リオの『ア、ノイテ』と稱する新聞は一月十一日の紙上に『展覽會委員が聯邦農務省に出頭し此の機會に於て伯國物産を陳列することの伯國の爲めに利益なるを說き當リオ在留日本人中展覽會囑託員が其後數回同省に出頭して參加出品を勸誘せるに係はらず政府は費用缺乏の故を以て申譯的に出品せるものゝバラナのマテ茶數頭の蛇、一頭の小猿及び二羽の鸚鵡に過ぎず、然かも隣國亞爾然丁の出品は頗る整頓し數量亦從つて多く殆ど展覽會の半ばを占有し尙ほ是等說明の爲め種々の印刷物及び寫眞を添へたるを以て其の結果大に日本人の注意を惹き且つ賞讃を博したり、嗚呼伯國の貧弱なる出品、政府の怠慢眞に伯國の恥辱なり』と手嚴く聯邦政府を攻撃せる所同市の新聞

▲『ガゼッタ、ノチシアス』又之に共鳴して翌十二日の紙上に『伯國の眞相の全然日本に知られざるを聞くや久し、伯國人の日本より歸れるもの何れも之に失望の聲を洩らすを聞く、近頃東京に開催せられたる南米主催にて山田氏宅に午餐會を開き、展覽會に伯國も參加出品せるが數包のマテ茶、數疋の蛇、一頭の猿及び二羽の鸚鵡の外又一の製產品を見ず日伯に關する種々有益なる談話出でず主客互に益する所少なからざりしと

●中村公使に對する

午餐と晩餐

サンパウロに於ける邦人移植民の狀態視察の爲め態々來聖されたる中村公使並に令夫人に對し十八日青柳氏主催にて山田氏宅に午餐會を開き、夜六時半より藤田總領事官邸に於て同じく晩餐會を催ふされたるが席上日伯に關する種々有益なる談話出での疲勞も厭はず此の日午後七時十分後リオ出帆日本へ向ふべしと

●公使の奥樣を招いて
お茶の會

中村公使の奥樣が公使と共に來聖されたるを好き機會に當地の婦人連は申合せて奥樣を招待し何か婦人の心驗の結果に依ると同劑の特徴は左の如くである

一、一切の食葉害虫に用ゐて効力があるが特に棉の害虫クルケリー、パタチーナ害虫等に對して即効がある

二、本劑は原液として製造されたるものなる故使用の際は單に稀釋すれば事足り、使用極めて簡單なれば農家の何人にも使用することが出來る

三、價格の極めて安價なること、即ち一立の容量を二百倍乃至二百二十倍に稀釋し得べく原液一立の稀釋液は棉作約一アルケールの面積に撒布することが出來る

四、保存期永きに亘るも本劑の特色を失はぬこと

等である

然る所アニユマス農場に於ては、クルケレー害同憂の農家には實費を以て同劑を分配する由故希望の諸君は左記代金を添へ分配方同農場に直接申込まるがよかるべし

◆壹瓶實價十二ミルレース（運賃は此外なり）

容量一立入（使用說明書付）

申込宛名

N. EGOZIII

Faz. Anhumas

Est. Corrego Rico

L. Paulista

●リオ市の人口
最近行はれたる人口調査に依れば、首府リオ、デ、ジヤネイロ市の人口は百十五萬七千八百七十三なりと

●石原昌榮氏出發
森岡移民出張員として當地に久しく執務せられたる同氏は今回の土佐丸にて歸國すべく去る十八日午後八時の汽車にてリオへ向け出發

●輪湖俊午郎氏出發
突然土佐丸にて一時歸國を思ひ立たれたる同氏は去る十八日例の鞄一つで飄然リオへ向け出發

●森田盛喜氏歸國
結婚の爲め國許より歸國命令を受けたる同氏は取るものも取敢ず今度の土佐丸にて歸國すべく十七日夜行にてリオへ向ふ

●古關通譯生轉任
當地總領事館在勤の古關通譯生は今般バウルー領事館へ轉ずることゝなり去る十六日出發赴任せられたり

●ペガード氏自殺
聖市の語學校教師として、日本語熟達者として、カタンヅーバにファルマシヤを經營するドトル、ペガードを合兄とする上に於て邦人間に其の名を知られたるバウロ、ペガード氏は去る十四日タクワリチンガに於て拳銃にて自殺を遂げたる由なるが其の原因に至つては何等遺書なき爲め家人も親戚も知人も毫も其れを知らず唯だ世間の噂には本年廿一歳にして兵役に抽籤せるを苦に惱みて精神に異狀を來せしに非ずやと云ふもアレ程理義に明白なるペガード氏が其れしきの事で自殺せりとも思へざれば何か他にモツト大なる原因あるべしと察せらる

死因は何れにせよ日本人の友として首府リオ、デ、ジヤネイロ市の人口は百十五萬七千八百七十三なりと

●土佐丸の出帆は
本日午前

中村公使夫妻野田書記官家族、山崎農學士等を一等船客として外に二十五名の並等客を載せたる郵船會社船『土佐丸』は豫定より一日遲れ本日午後リオ出帆日本へ向ふべしと

●『アニュマス』合劑に就て
本紙三面記載のアニユマス合劑は同

□□人事來往□□

▲矢崎節夫氏　十四日ヴイラコスチナより出聖十六日ノロエステへ向ふ

▲坂本靖氏　十八日朝來聖十九日夜行にてリベロンへ歸る

▲小貫正夫氏　ミナス方面視察中の同氏は去る十八日歸聖田舍入りの準備整ひ次第コンキスタへ赴く由

▲長尾喜樹氏　今夕發列車にてプレジヨン殖民地へ向ふ筈なり

相當葡語を解する者一名館僕として至急雇入れたし希望者はリベロンプレト市郵便一四四番宛て申込まれたし

在リベロンプレト
帝國總領事館分館

土地賣却

『オウリンニョス』驛を離る二十キロメートル『カンパラー』町端れの珈琲其他全作物に適する上地數百アルケールを年賦拂にて賣却す御希望の諸君は葡文又は日本文にて左記へ至急御照會ありたし

詳細は御一報次第返信仕候

Vicente D'Andréa
Ignacio J. da Silva
Cambuhy, via Ourinhos
L. Tonzenbuna

代理人　吉良米吉

御禮

拜啓　在伯中は不一方御厚誼に預り候上今回歸國致すに就ては又特別なる御配慮を蒙り且つ遠路御見送り被下候御厚情難有奉感謝候愈々明廿日リオ出帆の土佐丸に乘船歸國可仕候間玆に乍略儀以紙上御禮申上候　末筆各位の御健勝を祈上候　謹言

大正十年一月十九日

福岡縣人　黑田保吉

各位

長尾喜樹

私儀今回ブレジヨン殖民地に入殖仕候間此段知己諸君に御披露仕候也

大正十年一月

但し愚妻千代はサンパウロ市に住居候間御用の節はサンベント街藤崎商店に付御尋ね被下度御出狀は郵函三四四サンパウロに願上候

御禮

拜啓在伯中は不一方御厚誼に預り奉鳴謝候今般急遽歸國致す事と相成一々拜趨御禮並に御暇乞申上候除日も無之這般此上なく候玆に乍略儀以紙上御挨拶申上候　謹言

一月二十日

リオ港にて

森田盛喜

辱知諸賢

21 de Janeiro de 1921 No. 172

Noticias do Brazil

大正十年一月廿一日　金曜日　第百七十二號

いに怒り『武』汝ッ、其處放せ被り物をも取らず仲裁とは無禮であらう本町に宿屋渡世を致して居ります肥後屋久兵衞と申す者の忰で久太郎と申します、どうか鳥渡でもお立寄りにまで飛んだ心配を掛けて相濟まんぞバッと掴まれたる腕を引ッ外し、突然編笠に手を掛けたる刹那エイッと一聲再び利腕掴んで頭顚倒と投げ下きいますれば有難う存じます』と譯いだしたる其の早業、途端に編笠は言はれて鐵扇齋は『ウム其方の家ら立取れて武士の顏は歷然と現はれた、宿屋であるのか、それは丁度幸ひ方々實にや女にしても見まほしき二十歲だ、隼太色々話も聞きたいから一先ハイ、私は最初江戸表を立つて津和ばかりの若侍でございます、見物人此の町人の宿へ參ちう』之を聞いた野に乘込み、龜井家の家老木村吉之一度にどよめき渡り　○『イヨー、好丞の家に逗留して居りますかと山軍太夫といふ者を打懲されたといふ專らの噂、然し誰も先生の行方を男だが腕前も確なものだ』△『さう山軍太の兩人を本町なる自分の宅へ案知つて居る者がござりませぬ、據ろだ〳〵、御曹子牛若丸の再來かも知れねえぞ』とワイ〳〵囃し立てゝ居なくあれより佐賀に行き、肥前一面も置かぬ取扱ひ、早速二人を上段の參て居りました叅鐵扇齋、何心なく間に通して酒肴を運び出し最とも鄭を承はり早速花房權十郎殿を尋ねて重に待遇して居りました、其時鐵扇御面會を致しましたが花房殿の御話に依れば多分福岡へお越しとのことゝ云福岡へ乘込みましたが先生は新田

豫告

長篇講談『叅平內』は、大好評の裡に近々目出度大團圓を告ぐることになりますが、此の次の讀物といたしましては半井桃水先生の著にかゝる有名な『實說大石內藏之助』を掲載することにいたしますから何卒此の次も『叅平內』同樣に御愛讀の程を願ひ上げます

婦人欄

女の理想は家庭

きよ子

◆女に向つて覺醒せよと申しますと氣の早い人達は夫れ女尊男卑の危險思想家が現はれたなぞと攻擊するのでありますが、覺醒と申しましたとて强ち新らしい意味ばかりではなく、今まで無意識で行つてゐたことを道理の上に目覺める事も覺醒でありますから、此の度は此の意味から女の守るべき家庭の事を少しく述べて見やうと思ひます。

◆世界の女の中で一番勤勉で且つ女の本分を盡してゐるものは、獨逸女であると云はれて居りますが、其の優逸では女子敎育の最上の信條としまして『三K主義』と云ふ事が盛んに唱へられて居ります、而して其の三K主義とはキルヘー（寺）、キュヘー（所）、キンデル（小供）の三つで、女の務めは決して最高の學問をして學界に貢獻するのでもなければ、政權を獲得して國政を議するのでもありません。

◆つまり女の世界は家庭で、其の家庭中心のもとに宗敎と、小供と、臺所とのニK主義を奉じて行けば、自から其處に女の人格が發揮され、女の尊しさが現はるゝと云ふのでありますが、我が國でも無自覺ながら、ずつと昔から是と稍や似寄つた主義が行はれてゐたので女は何うしても家庭中心でなければ、女の美德が現はれ得ないものであります。

◆現に伯國で活動して居らるゝ我が姉妹達も、發展の初期に於ては固より理想通りには行かざるとしましても、五年が七年と經ち十年と重なるに於きましては、必ずや其處に一定の根據も財產も出來て、自然家庭の女主となることが出來るのでありますから、常に私共は智識を磨き、精神を冶へ、時勢と共に進展しますにも、女は家庭の女王であつて、男子の外的活動に後顧の憂ひなからしむるやうに務むることを忘れてはならぬのであります。（つゞく）

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA : OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社定期船
●パナマ丸
十二月廿七日神戸出帆
二月廿五日サントス着豫定
日本郵船會社船
●土佐丸
一月廿一日日本へ向けリオ港出帆
御用の方は左記の中何れへか御照會ありたし
海外興業株式會社移民部
(Caixa Postal, 1082)
Rua Tamandaré, 172. S. Paulo
アンツーネス、ドス、サントス會社
(Caixa Postal, 237)
Rua Libero Badaro 93, S. Paulo

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro
キリトリテ、テガミノアテニ、ハラルベシ
リオデ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

金送里鄉
一、日本金に引直相場は當分伯貨參ミル二百五十レースにつき日本金壹圓
二、日本內地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全く無手數料にて御鄉里の受取人へ送り屆け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶は橫濱正金銀行勸定としてBanco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金
日本貨定期預金利息　六ケ月以上　年六分
伯貨定期預金利息　一六ケ月以上　年五分五厘
伯貨當座預金（小口）　壹ケ年以上　年四分
◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際是寄書留便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候